発言順位

14番

一般質問発言通告書

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。 令和4年11月22日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 9 番 服部 正平 質問事項1 交通安全推進、交通事故ゼロに向けた取り組みについて 具体的内容 三島署管内における当年令和4年の交通事件数は11月17日時点で累計516件。 発生件数は昨年との比較では横這い。 負傷者数は 661 人で 15 人増と報告されている。 当市においては事故撲滅、事故ゼロを掲げ市内全域で市民・各団体、法人が取り組んでいる。 しかし、大幅な減少に至らず、横断歩道での歩行者と車両の接触、自転車がかかわった事故が後 を絶たない状態が続いている。 交通ルールは知っていても「守らない」「守れない」といった状況が散見され、交通法規やマ ナーの啓発活動の必要性は、高齢化や交通手段の多様化などから更に重要性が高まる。 これらを踏まえると今までどおりの手法では事故件数は減少に転じ得ないのではないかと考 える。ハード・ソフト両面からの新たな取り組みも取り入れての意識の醸成が必要であると考え、 以下伺う。 1 三島駅北口交差点のスクランブル交差点化に向けた提案(H30年2月議会)のその後の対応 について 2 横断歩道における歩行者・車両運転者のマナー向上について 3 「三島市自転車通行空間ネットワーク整備計画」・「三島市自転車活用推進計画」に記された 課題解決について 4 自転車利用者のマナー向上に向けた今後の取り組みについて 5 自転車保険の加入義務化について 6 自転車の安全利用促進に関する条例の制定について 質問事項2| 三島市一般廃棄物最終処分場の現状、新規最終処分場、焼却場について 具体的内容 三島市一般廃棄物最終処分場(第一埋立地におけるダイオキシン類の流出防止策) は万全であり問題はなく、埋立地からの浸出水・地下水における水質にも問題はないとの見解を 市は示された。その見解において法的(省令)な面から確認することとあわせ、現在計画が進ん でいる新規埋立地の進捗状況、今後の焼却場建設の動向について以下伺う。 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」 (昭和52年3月14日総理府、厚生省令第1号) に従った構造について 2 市民の安全を守るため実施される水質調査における採取した地下水は安全であるとする根拠 法について 3 住民の不安解消信頼回復を目的とした住民説明会の開催について 4 一般廃棄物最終処分場新規第4処分場の進捗状況について 5 今後建設予定のごみ焼却場について